

Notes About Discreet® combustion® 3.0.2 for Microsoft® Windows® Updater について

注意事項

combustion 3.0.2 アップデータプログラム は必ず、combustion 3 または combustion 3.0.1 上に実行して下さい。

注意: *combustion 2.1.1* もしくは、*それ以前の combustion* のバージョンにはインストールできませんのでご注意ください。

現在、combustion 3.0.2 (Windows) アップデーターは combustion 3.0.1 (Windows) 日本語インターフェイス (Locale File) を含む全ての日本語インターフェイス (Locale File) に対応していません。ご使用になる場合は英語環境でご使用ください。

combustion 3.0.2 アップデータ は必ず、Microsoft Windows 2000 もしくは Windows XP オペレーションシステム上で実行して下さい。

Microsoft Internet Explorer 5.5 もしくはそれ以降のバージョン が必要になります。Internet Explorer の最新バージョンはスタートメニュー内の [Windows アップデート] をご使用いただくか、もしくは 以下の WEB サイトからダウンロードすることが可能です。

<http://www.microsoft.com/downloads/search.aspx?displaylang=ja>

既にインストールされている以前のバージョンで日本語ユーザーインターフェースキットをご使用の場合は、必ず 英語インターフェース にお戻し頂いてから combustion 3.0.2 アップデートプログラム を実行して下さい。日本語インターフェースのままアップデートプログラムを実行すると、正しくインストールすることが出来ません。

修正された問題点

本バージョンでは、既存バージョンに存在した以下の問題点を修正しました。

ペイントモジュール

- ・ Paint モジュールを最適化し、キャッシュフラッシュ数を削減しました。ブラシストロークで大きな映像 (2k) のリビールやクローンを作成時に低下する問題があった、combustion のレスポンスが大幅に

改善されました。

Player

- ・ 再生速度が安定しました。その結果、クリップ再生中のオーディオ再生がスムーズになりました。

カスタマイズ可能なブラシ

- ・ 最適化により、カスタムブラシのファイルサイズが、大幅に縮小しました。
- ・ 最適化により、ワークスペースでカスタムブラシを使用する場合のメモリー使用量が、大幅に減少しました。
- ・ カスタムブラシを含むワークスペースの保存にかかる時間が、短縮されました。

注意: *combustion 3.0.2* で保存されたカスタムブラシを含むワークスペースは、*combustion 3* 及び *combustion 3.0.1* と互換がありませんので、ご注意ください。同様のワークスペースを *combustion 3* や *combustion 3.0.1* への取り込みを行うと、コマンドは実行されずに *combustion* も終了してしまいます。*combustion 3.0.2* で保存したワークスペースを *combustion 3.0.1* や *combustion 3* で使用するには、*combustion 3.0.2* で *File* メニューから *Preferences* を選択し、*Paint* 部分にある *Save Custom Brush as v.3.0.1* を有効にします。

RAM プレーヤー

- ・ RAM プレーヤーでは、タイムライン上のイン及びアウトポイントが無視されるという問題を修正しました。イン・アウトポイントは適切に認識されます。

DV コーデック

- ・ Microsoft DV コーデックで出力フォーマットに PAL を選択した場合、設定どおりに出力されないという不具合を修正しました。
- ・ DV Video Encoder で AVI ファイルをレンダリングした場合、最終フレームがレンダリングされないという不具合を修正しました。

キャッシュ

- ・ ワークスペースでパーティクルの選択を外すとキャッシュがフラッシュする問題を修正しました。

Expressions

- ・ エクスプレッションブラウザでワークスペースを開く場合、リファレンスエラーが発生する問題を修正

しました。

フッテージオペレータ

- ・ 複製したレイヤーからフッテージオペレータを削除する場合の問題を修正しました。選択した Footage オペレータだけが削除され、オリジナルのレイヤーのフッテージオペレータ、複製した他のレイヤーのオペレータは削除されません。

マスクオペレータ

- ・ 無効にした Footage オペレータを、マスクオペレータの背景素材として選択できるようになりました。

Object Opacity Values

- ・ Paint 及び Mask オブジェクトにおいて、Opacity の小数点以下の値が反映されるようになりました。Paint オブジェクトについては、Paint Control パネルの Opacity フィールドを、Mask オブジェクトについては、Mask Control パネルの Opacity フィールドをクリックすると小数点以下の値が表示されます。

ペイントオペレータ

- ・ オブジェクトにエフェクトを加えると、リビール及びクローンペイントオブジェクトがビューポートから消えてしまうという不具合を修正しました。
- ・ アニメーションしたペイントオブジェクトのトランスフォームをリセットしても、X 及び Y 軸がリセットされないという不具合を修正しました。

パーティクルオペレータ

- ・ パーティクルオペレータを含むレイヤーのコピー及びペースト操作が可能になりました。
- ・ ポイントエミッタツールを作成したパーティクルエミッタの、Undo、Redo、Copy、Paste 操作が可能になりました。

クイックキャプチャ

- ・ Preferences ウィンドウで、DirectShow キャプチャ Option パネルをキャンセルできるようになりました。

テキストオペレータ

- ・ テキストオブジェクトを含む combustion 2.1.1 ワークスペースを combustion 3.0.2 で適切に保存することが可能になりました。

- ・ 特殊文字(¥、/、”)を保存し、適切に読み込むことが可能になりました。これらの文字を使用するチャンネルをエクスペッションブラウザで認識可能になりました。

サードパーティのプラグイン

- ・ タイムライン上の RE:Vision Effects チャンネルのキーフレームは全てアニメーション可能になりました。